

ゆうあい

あなたがいて、わたし、がある。



第56回ゆうあい祭の会場の様子



OCTOBER 2023

10

vol.569

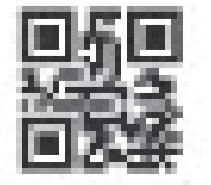
特集

第56回 ゆうあい祭
ゆうあいの郷に賑わい戻る!



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園

www.yuai.jp





社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園
www.yuai.jp

www.yuai.jp

自閉症支援のこれからを担う 人材育成の取り組みについて



多くの業界で人材の不足や、育成の難しさ等に苦悩しているという声が聴かれていますが、私たち福祉の現場でも例にもれず、どの地域でも、どの事業所でも、それらは喫緊の課題となっていると思います。今回は、人材の育成について、ゆうあいの取り組みを紹介します。

近年、国の施策においても、強度行動障がいと呼ばれる人たちへの支援を適切に行える、高度な専門性を有する人材の育成にスポットが当たっています。強度行動障がいとは、重度の知的障がいを伴う自閉症の人で、自傷や他害など、激しい行動上の問題がみられる人たちとのことをいいます。ゆうあいでは、現行制度以前から、第二種自閉症児施設や、強度行動障がい特別処遇事業等を実施してきました。それなりの歴史と経験値がありますが、時代は変わり、制度も変わり、人も変わります。自閉症に関する知見や、支援技術も新たなものが登場したり、更新されたりします。当然のことながら、プラスシェアアップが必要となり、人材育成の仕組みについて、既存のものの見直しや、新たな仕組みの構築が必要となっています。

ワードプロセッサによる文書作成

ゆうあいでは、2016年から自閉症支援のためのワークショップ5日間集中コースとう、トレーニングセミナー形式の研修を継続して開催しています。感染症流行の影響で、オンラインにしたり、やむなく中止したりした年もありましたが、今夏、久しぶりに通常のスタイルで開催しました。このトレーニングセミナー形式の特徴の一つは、5日間、自閉症のご本人に研修会



が身となつていきます。当然、うまくいかないこともあるわけで、ここで重要なのはコンサルテーションです。ゆうあいでも、20年ほど前から継続して、外部のコンサルタントに依頼し、自分たちの実践を見てもらい客観的に専門的なアドバイスをもらうことに取り組んできています。定期的に外部の人が訪れるごとに、より、風通しの良いオープンな雰囲気がつくれていくことにもつながっています。

ワークショップの他にも

限りなく日々の支援実践に近いかたちで学べる研修ではありますが、それでも、この研修だけで人材育成が十分な訳ではありません。学び得たことを、それぞれの事業所に持ち帰り、共有し、試行し、悩みという繰り返しによって、知識が身となつていきます。当然、うまくいかないこともあります。ここでも重要なのはコンサルテーションです。ゆうあいでも、20年ほど前から継続して、外部のコンサルタントに依頼し、自分たちの実践を見てもらい客観的で専門的なアドバイスをもらうことに取り組んできています。定期的に外部の人が訪れるにより、風通しの良いオープンな雰囲気がつくられていくことにもつながっています。

今後について

となる知識やスキルを学ぶ内容です。さらにその研修の受講後、支援実践を続け、経験を重ねた人が、次のステップとして上記のワークショップを受講するという流れを想定した人材育成の仕組みとなっています。

今後について

様々な取り組みがありますが、まだまだ課題も少なくなく、当然ながら、人材育成の仕組みもまた常に更新が必要です。新人も含め、人の入れ替わりも多くあり、そもそも人材が不足しているという難題にも直面しています。自分自身のことでも、もう十分に学んだとは思つておらず、未だ発展途上ではありますが、後進を育成しなくてはならない立場と役割を持つていることに、今一度しつかりと向き合い、磨き続けていきたいと思っています。

発達障害者支援センターあおいそら センター長 片山智博

ワークショップの他にも

トレーナーの指導を受けながら、実際に自閉症の方に接し、アセスメントを行い、支援のアイデアを組み立て、試行し、改善しというプロセスを体験することができます。家事スキルや、コミュニケーションなど、その日のテーマについて同じプロセスを5日間に渡って継続していくという超実践型の研修プログラムです。ご協力いただいた4名の自閉症の方は、この研修においては、コ・トレーナー（co-trainer、トレーナーの協力者の意）と呼ばれ、受講者を指導する側にあります。つまり、自閉症の方が「先生」であり、自閉症の人に教わるのです。

コンサルテーションについて

限りなく日々の支援実践に近いかたちで学べる研修ではありますが、それでも、この研修だけで人材育成が十分な訳ではありません。学び得たことを、それぞれの事業所に持ち帰り、共有し、試行し、悩みという繰り返しによって、知識が身となつていきます。当然、うまくいかないこともあります。定期内に外部のコンサルタントに依頼し、自分たちの実践を見てもらい客観的で専門的なアドバイスをもらうことに取り組んでいます。定期的に外部の人が訪れるることにより、風通しの良いオープンな雰囲気がつくられていくことにもつながっています。

はじめに

場に来ていただくというところです。受講者はトレーナーの指導を受けながら、実際に自閉症の方に接し、アセスメントを行ひ、支援のアイデ

もちろん、生来的な特性ではありません。二次障がいとも言われ、支援が不足した、または合わない支援をされた積み重ねの結果として二

INTERVIEW | 参加者インタビュー

ワークショップまるやま荘（ご家族）
久しぶりのゆうあい祭、無事に開催できてよかったです！職員の皆さんも準備などお疲れ様でした。

明生園（ご家族）
入所してから20年以上毎年参加していた行事なので、数年間開催されなかったのは淋しかった。ようやくみんなで参加できてうれしい。

新生園（ご本人）
じやんけん大会、景品当たったよ！

おしま学園（ご本人）
大好きなかき氷美味しい

侑愛荘（ご本人）
甥っ子の歌は最高だったよ！

INTERVIEW | 出演・出展者インタビュー

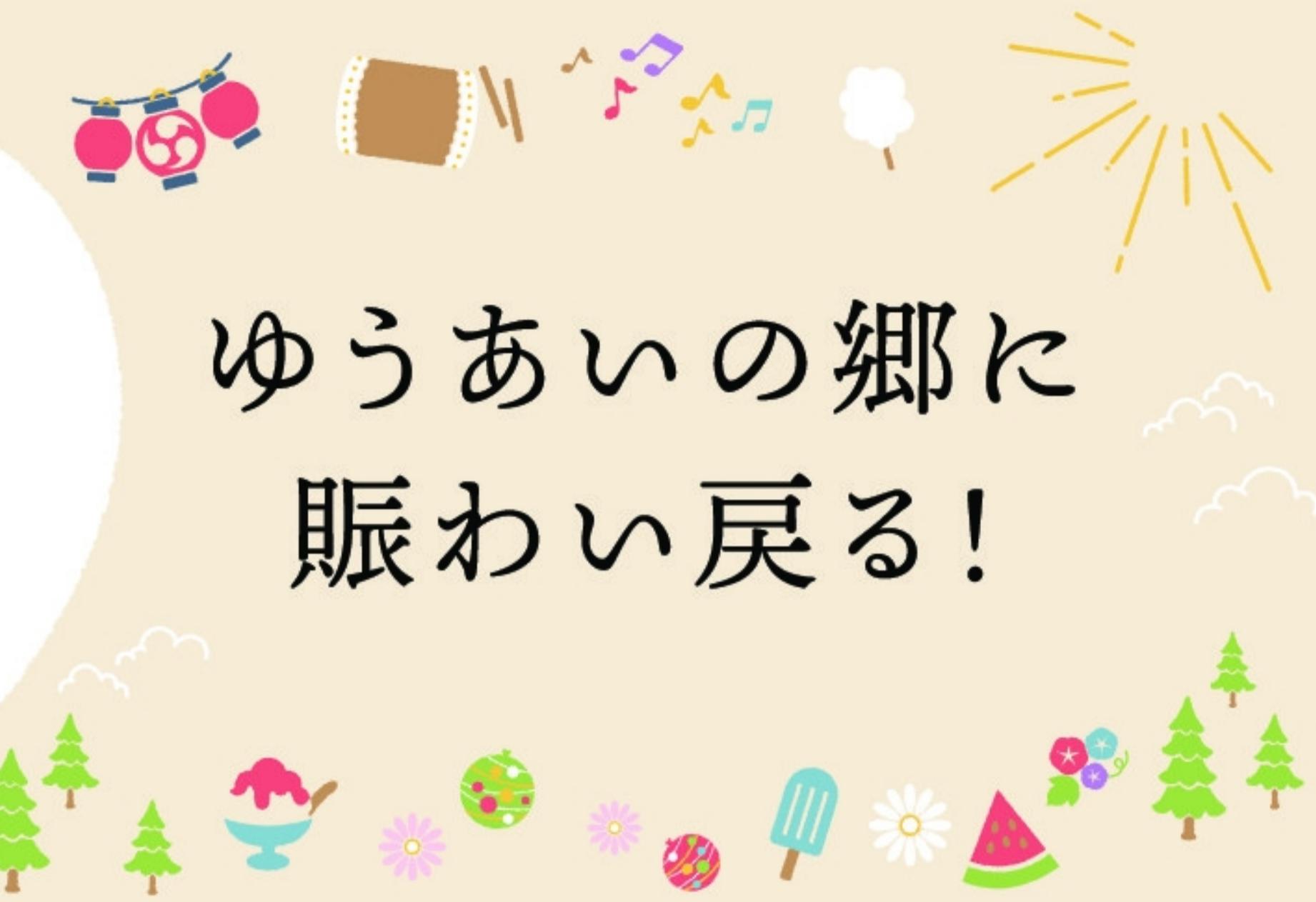
Dining Bar Utaya | 附田 庸平 様
キッチンカー
初出店でした。こんなに大規模だと思っていたので驚きました。今回たくさんのお客さんに来ていただき、触れ合うことが出来て、こちらも楽しませていただきました。途中で追加調理するほどたくさんのお客さんに来ていただけたことがうれしかったです。来年もぜひ参加したいです！楽しんでいます。

片野商店 | 瀧口 様
キッチンカー
ゆうあいの方たちだけの開催と聞いていたが、たくさんの方に来ていただけて、久々の開催を楽しみました。来場される方々皆さんが楽しんでいた姿が印象的でした。来年は今までのゆうあい祭の盛り上がりになるといいですね。楽しんでいます。

眞田ひろかつ 様
ミュージシャン
思っていたより大きなお祭りですね！みんな聴いてくださってうれしかったです。
※上記にも登場、ご家族でも有り。

3104-R | 派谷 駿 様
キッチンカー
私自身も待ちに待った開催で、とても楽しませていただきました。今年は一般のお客さんがいないけれど、この盛り上がりはとても良いですね。お客様皆さんの笑顔が印象に残りました。来年は一般の方も来られるといいですね。楽しんでいます。

第56回 ゆうあい祭



10月1日(日)、実に4年ぶりの開催となりました。新型コロナ再流行の影響を受けて「完全復活！」までには至りませんでしたが、秋晴れの天候に恵まれたこともあって無事に全日程を消化することができました。利用者の方々はもちろん、来場されたご家族や関係者の皆さん、どの顔にも笑顔があふれていました。久しぶりの企画と準備で大変でしたが、職員もみな充実感を感じることができました。来年もここで再会できることを楽しみにしております。



左のページでは、来場した方から伺った感想などをご紹介します。

ねお・はろう元職員の逮捕にかかるコメント

9月28日に、当法人の元職員が傷害の容疑で逮捕されたことが新聞等で報道されました。本事案は、今年7月下旬に当法人が運営する障害者支援施設「ねお・はろう」において起きたご利用者への虐待事案であり、すでに所轄庁に通報し、特別監査を受けたものです。法人として、利用者の人権を守り、虐待を許さない取り組みを継続してきたなか、元職員が逮捕されるに至ったことは大変遺憾であり、同時に、痛恨の極みでもあります。被害に遭われたご利用者及びそのご家族に深くお詫び申し上げると共に、他のご利用者及びご家族の方を始め多くの関係する方々にご心配・ご不安をお掛け致しますこと重ねてお詫びを申し上げます。今後、警察の捜査に協力し、その行方を見守るとともに、改めて法人をあげて障がいのある方々の人権を守る使命を再確認し再発防止策を講じた上、ご利用者、そのご家族、地域の皆さまの信頼を回復できるよう努力して参る所存です。

令和5年9月28日

社会福祉法人侑愛会 理事長 大場公孝



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園

www.yuai.jp



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園

www.yuai.jp